

20123456789101112131415

さいたまけんりつ

H 12. 3. 31

No. 76・77 合併号

# 図書館だより

## 県立図書館 そのはたらき

やくわりとはたらき：収蔵資料、地理案内  
変わる図書館：資料提供の迅速化、進む情報化



▶ 新着図書 ◀



▶ 検索端末 ◀



▶ 視聴覚ブース ◀



▶ 対面朗読 ◀



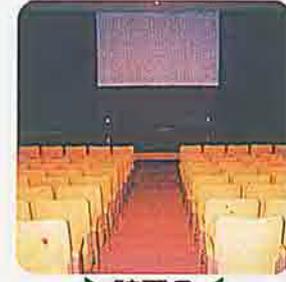
▶ 埼玉資料 ◀



▶ 子ども室 ◀



▶ 新聞縮刷版 ◀



▶ 映画会 ◀



▶ 移動図書館 ◀

平成 11 年度から祝日も開館しております。どうぞ御利用ください。

子ども読書年

西暦 2000 年は

図書館法施行 50 周年

# やくわりとはたらき 資料の収集と保存

県立図書館は、県民のみなさま一人一人の書齋です。古いものから新しいものまで、図書や雑誌からビデオやCDまで、さまざまな資料がたくさん収集・整理・保存されています。資料はみなさんの利用を待っています。

県立図書館は、それぞれ異なった特色をもった「4館でひとつの図書館」です。本号では、各館の紹介とともに、県立図書館の資料の全体についてまるごと紹介します。次号からは、テーマごとに詳しく紹介していく予定です。

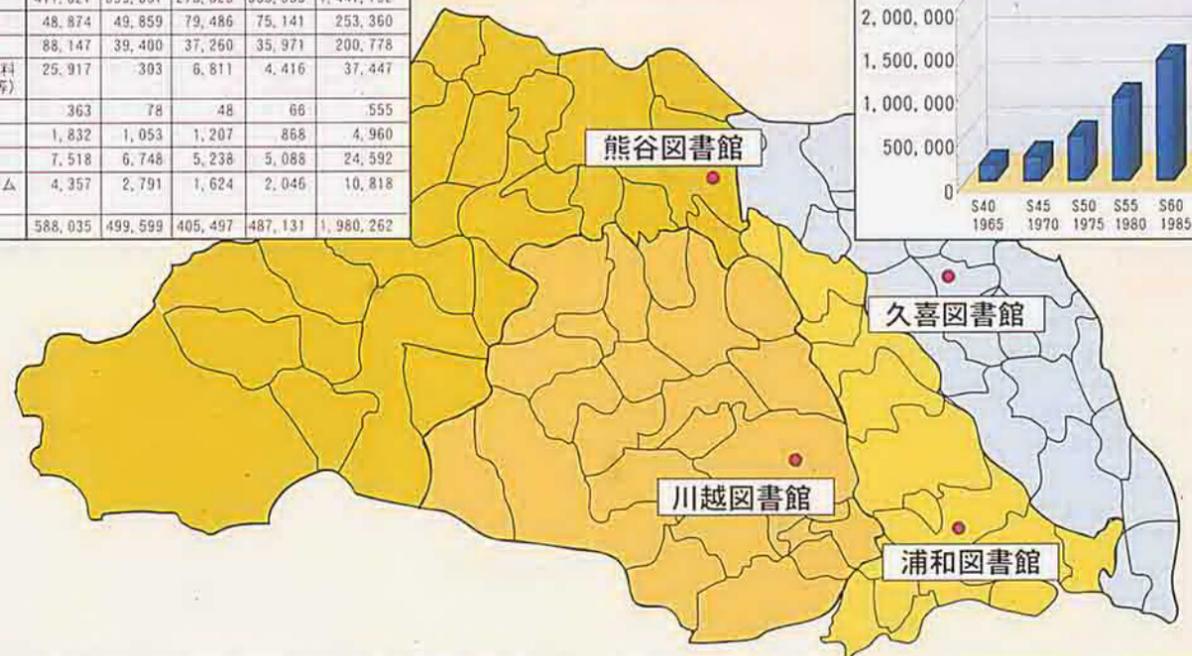
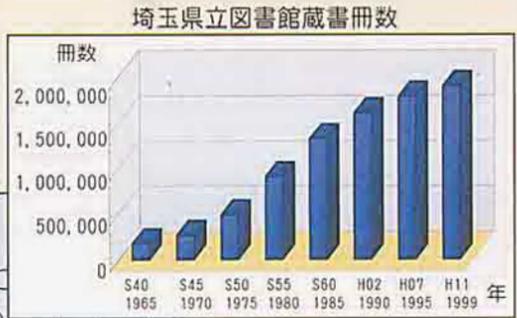
## 図書館は宝の山

県立図書館に寄せられた利用者の声の中にこんな文章がありました。それは小学校6年生の女の子からのものです。その子は本を借りたらすぐに家に帰ろうと思って図書館に行くのだけれど、本を選んでいくうちに次から次へと読みたい本がでてきて、ページをめくっているうちにいつの間にか時間が過ぎて家に帰るのがいつも遅くなってしまふ。わたしにとって“図書館は読みたい本がたくさんある宝の山だ”というわけです。

図書館には児童書に限らず、いろいろな資料が集められています。それは、洋の東西を問わず過去から現在にいたるまでの人類の精神活動が生み出したものの貯蔵庫、いわば宝庫といえます。現在の県立図書館4館にはどのような資料がどれくらい集められているのか、その収蔵資料にスポットをあてて紹介してみましょう。

平成11年度蔵書数

種別	浦和	熊谷	川越	久喜	計
一般図書	411,027	399,367	273,823	363,535	1,447,752
児童図書	48,874	49,859	79,486	75,141	253,360
郷土資料	88,147	39,400	37,260	35,971	200,778
障害者仕資料(点字図書等)	25,917	303	6,811	4,416	37,447
新聞	363	78	48	66	555
雑誌	1,832	1,053	1,207	868	4,960
CD等	7,518	6,748	5,238	5,088	24,592
16mmフィルムビデオ等	4,357	2,791	1,624	2,046	10,818
計	588,035	499,599	405,497	487,131	1,980,262



## 資料の収集

県立図書館ではいろいろな方法で資料を集めています。書店から購入するもののほか、寄贈によるものがあります。著者や出版者が自ら寄贈して下さるもの、各種出版情報により図書館から寄贈をお願いするもの、国・県・市町村や各種団体から送られてくる刊行物などです。また、一定期間が過ぎた市町村の図書館資料で雑誌など、県立図書館へ移管し受け入れているものもあります。

## 資料の保存

かつて読んだ本をもう一度読んでみたい—そんな欲求を持った経験はありませんか？それが数年前のものなら何とかなるかも知れません。しかし、20・30年前となると、そう簡単ではありません。こんな時、たよりになるのが図書館です。特に県立図書館にとって、資料の保存は基本的な役割の一つです。

青春時代に読んだあの一冊をもう一度—利用者みなさまのそんな願いを叶えられる図書館、そんな県立図書館でありたいと思います。

埼玉県立浦和図書館 TEL 048-829-2821

埼玉県立熊谷図書館 TEL 048-523-6291

埼玉県立川越図書館 TEL 0492-44-5602

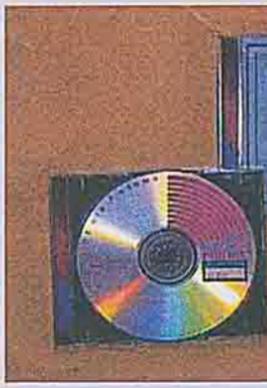
埼玉県立久喜図書館 TEL 0480-21-2659

## 変わる県立

### —「埼玉版」ISBN

・ISBN総合目録が始まり日頃利用している図書の場合、その図書館では「借」という制度を利用し借りて皆さまの要求におれまでは県立図書館が県内の図書館へ所蔵調査きました。しかし、年々に迅速に伝えていくにはなってきました。そこで県公共図書館協議会の専修を重ね、平成11年10月蔵する資料をISBNを使うを導入しました。

ISBN総合目録とは複数タ(所蔵の有無のみ)かららを統合データ化したも資料のISBNを入力すればしているか即座に分かる



※ISBN(International Standard Book Number)は、個々の出版物に付されている番号のことです。1967年に制定され、今日では新刊書の98%に付されている。

# 資料の収集と保存

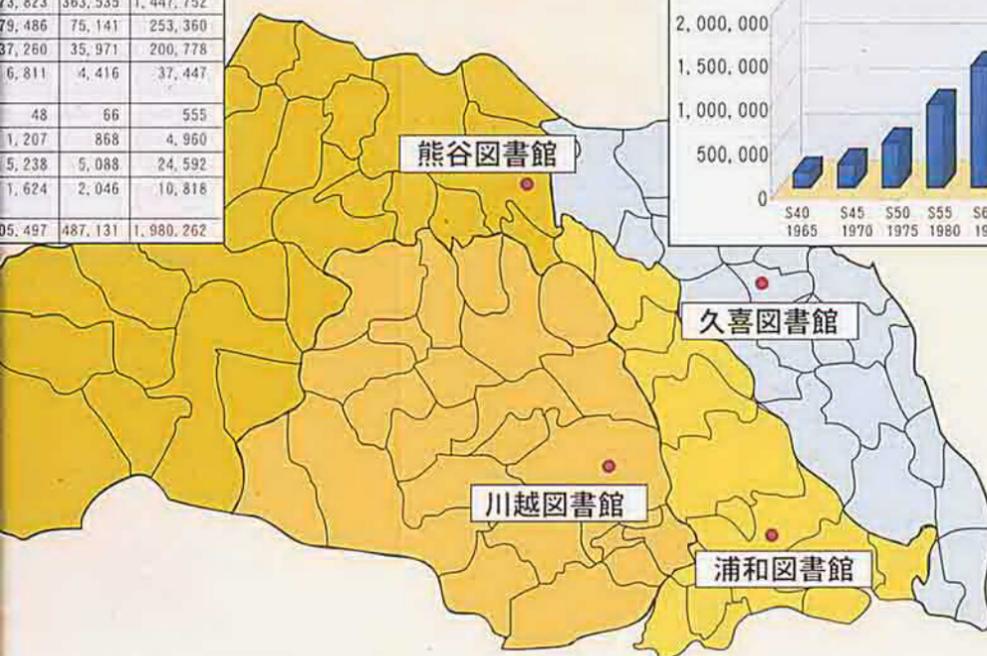
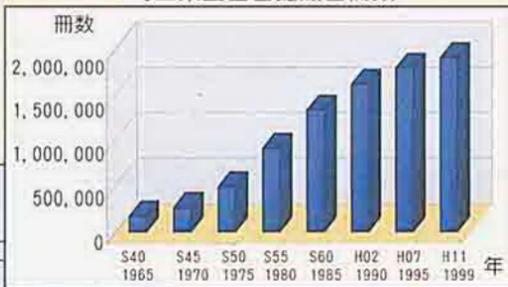
の書齋です。古いビデオやCDも保存されています。

県立図書館は、それぞれ異なった特色をもった「4館でひとつの図書館」です。本号では、各館の紹介とともに、県立図書館の資料の全体についてまるごと紹介します。次号からは、テーマごとに詳しく紹介していく予定です。

蔵書数

川越	久喜	計
73,823	363,535	1,447,752
79,486	75,141	253,360
37,260	35,971	200,778
6,811	4,416	37,447
48	66	555
1,207	868	4,960
5,238	5,088	24,592
1,624	2,046	10,818
95,497	487,131	1,980,262

埼玉県立図書館蔵書冊数



## 資料の収集

県立図書館ではいろいろな方法で資料を集めています。書店から購入するもののほか、寄贈によるものがあります。著者や出版者が自ら寄贈して下さるもの、各種出版情報により図書館から寄贈をお願いするもの、国・県・市町村や各種団体から送られてくる刊行物などです。また、一定期間が過ぎた市町村の図書館資料で雑誌など、県立図書館へ移管し受け入れているものもあります。

## 資料の保存

かつて読んだ本をもう一度読んでみたい—そんな欲求を持った経験はありませんか？それが数年前のものなら何とかなるかも知れません。しかし、20・30年前となると、そう簡単ではありません。こんな時、たよりにするのが図書館です。特に県立図書館にとって、資料の保存は基本的な役割の一つです。青春時代に読んだあの一冊をもう一度—利用者のみなさまのそんな願いを叶えられる図書館、そんな県立図書館でありたいと思います。

## 変わる県立図書館「資料提供の迅速化」

—「埼玉版ISBN総合目録」が導入されました。—

・ISBN総合目録が始まりました。  
日頃利用している図書館に求める本がない場合、その図書館では図書館間の「相互貸借」という制度を利用して、他の図書館から借りて皆さまの要求にお応えしています。これまでは県立図書館がファクシミリを使って県内の図書館へ所蔵調査を行う方法をとってきました。しかし、年々増加するリクエストに迅速に応えていくには新たな方法が必要となってきました。そこで平成9年度から埼玉県公共図書館協議会の専門委員会で研究・研修を重ね、平成11年10月から県内図書館の所蔵する資料をISBNを使って検索するシステムを導入しました。  
ISBN総合目録とは複数の図書館の所蔵データ(所蔵の有無のみ)からISBNを取り出しこれらを統合データ化したものです。探している資料のISBNを入力すれば、どの図書館が所蔵しているか即座に分かるようになっていきます。



平成12年3月時点の埼玉版ISBN総合目録の内容を紹介いたします。

データ提供自治体、機関… 56市町村、1機関  
及び県立図書館  
掲載図書館数 …………… 75館  
データ総数 …………… 644,692タイトル

最寄りの図書館でリクエストを出した場合に、瞬時に所蔵館が判明するので、現物があれば広域利用の可能な近隣の図書館で借り受けることができます。

市町村図書館からは、これまでより早く利用者の方々に資料を届けられると好評です。また、導入後の相互貸借資料数をみると、搬送量が、2割以上伸びています。

なお、県内で蔵書目録をインターネット上に公開する図書館が出始めましたが、インターネット上にOPACを公開するにはまだ多くの時間を要するものと思われます。このような状況のもとで、今年度スタートしたISBN総合目録が相互貸借の有効な手段として当面活用されていくものと考えられます。



※ISBN(International Standard Book Number 国際標準図書番号)は、個々の出版物を特定するために付けられている番号のことです。1981年に世界的に導入され、今日では新刊書の98%に付与されています。

# 変わる県立図書館 「進む情報化」

- 「県立図書館蔵書管理コンピュータ化事業」始まる。 -

現在、都道府県立図書館や市町村立図書館の90%が、コンピュータを導入して蔵書管理を行っています。埼玉県立図書館は、平成9年度から受け入れた図書について図書装備と蔵書データのコンピュータ化を開始しました。しかし、それ以前に受け入れた図書については、コンピュータ化に着手していません。そのため、県立図書館で図書を探す場合、次のような方法で検索する必要があります。

- (1)平成9年度以降の図書はタッチパネル式のコンピュータ端末による検索。
- (2)平成8年度以前の図書は備え付けのカード目録で検索。
- (3)平成3年度までの図書は「彩-BISC」(合同蔵書目録のCD-ROM版)で検索。

今年度から3年度計画で、緊急地域雇用対策事業として県立図書館蔵書管理コンピュータ化事業を開始しました。この事業によって、県立図書館蔵書の一括検索が可能になり、貸出方法のコンピュータ化に向けて一歩前進することになります。



また、県内総合目録としても有効性の高いインターネットから蔵書検索ができるシステムの導入も夢ではありません。そしてこのシステムを県単独で運用するだけでなく、国立国会図書館との連携を図るほか県内市町村図書館の協力を得て将来的には図書館情報のネットワーク化を進めて参りたいと考えております。

なお、多種多様な蔵書情報を迅速かつ十分に利用者に提供できるよう適切な蔵書管理が必要ですので、BDS(ブックディテクションシステム)の導入も検討しています。

なお、平成12年度は、蔵書管理コンピュータ化事業が本格化したします。このため、書誌データ整備に伴う休館日が例年より多く予定されております。ご迷惑をおかけしますが、皆様の御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

資料種別	資料種別	蔵書管理
①【平成9年度以降受入】 一般図書・児童図書・埼玉資料	コンピュータ	蔵書管理 コンピュータ化 コンピュータ (将来的には 国立国会図書館や市町村立図書館とも連携)
②【～平成3年度受入】 一般図書	CD-ROM	
③【平成4～8年度受入】 児童図書・埼玉資料	カード目録	
④雑誌・視聴覚・障害者用資料等		

## 《丸木美術館》

原爆の図で有名な丸木位里・俊 御夫妻の作品を収めた丸木美術館は都幾川の流れを見下ろす高台にあります。丸木御夫妻は1941年結婚された後、原爆投下後の1945年に広島に入られ、その後、1950年から1982年にかけて、原爆の図15部作を共同制作されました。丸木美術館では、原爆の図連作を始めとした御夫妻の共同作品の常設展示や、企画展の開催があります。また、美術館友の会の活動も活発に行われています。



平成12年1月13日、丸木俊さんがお亡くなりになりました。御冥福をお祈りします。

### 利用案内

開館時間：午前9時～午後5時

(12月～2月は午前9時半から午後4時)

休館日：月曜日(祝祭日と夏休みは月曜日でも開館)

・年末年始(12月29日～1月3日)

入館料：大人700円、中・高500円、小350円

交通：東武東上線 森林公園駅下車3.5Km

関越自動車道 東松山インターより小川方面10分

住所：355-0076 埼玉県東松山市下唐子1401

TEL：0493-22-3266 FAX：0493-24-8371

## Information

### 浦和

県立浦和図書館では、視覚障害者の方に点字図書の郵送貸出を行っています。下記の図書は平成11年度に受け入れた資料の一部です。リクエストも受け付けていますので、御利用ください。

書名	著者名	原本の発行者
『アメリカでホームステイする英語』	田村智子	南雲堂
『歌枕殺人事件』	内田康夫	双葉社
『警官が狙撃された日』	谷川葉	三一書房
『五体不満足』	乙武洋匡	講談社
『新聞が面白くない理由』	岩瀬達也	講談社
『ベルリン発プラハ』	トリアン助川	幻冬社

お問い合わせは、県立浦和図書館 参考調査課(048-829-2821)まで。

### 熊谷

県立熊谷図書館ではグループ・サークル等団体で行う読書会用の図書(貸出文庫)として、新しく下記の図書を20冊ずつ備えました。読書会活動等にご利用ください。

書名	著者名	発行者
『いよよ華やく(上、下)』	瀬戸内寂聴	新潮社
『エイジ』	重松 清	朝日新聞社
『五体不満足』	乙武 洋匡	講談社
『スポーツニクの恋人』	村上 春樹	講談社
『節約生活のスズメ』	山崎えり子	飛鳥新社
『東京セブンローズ』	井上ひさし	文芸春秋
『秘密』	東野 圭吾	文芸春秋

ご予約・お問い合わせは、県立熊谷図書館 移動奉仕課(048-523-6291)まで。

### 川越

★ テーマ別展示を始めました!

昨年の4月から、2階カウンター脇でテーマ別展示を始めました。テーマを選んで、それに関する所蔵図書を集めて展示しています。川越は、主に自然科学・技術・産業系図書を収集しているので、テーマはその分野から選ばれます。昨年は以下のテーマを選びました。

「ダイオキシンと環境ホルモン」 「原子力は安全か」  
「脳死と臓器移植」 「21世紀のエネルギー」

「活かせば資源リサイクル」

「遺伝子技術が変える医療と食品の世界」

今後も1か月単位くらいでテーマを変えていく予定です。お問い合わせは県立川越図書館貸出閲覧課(TEL 0492-44-5602)まで。

### 久喜

★ おはなし会へのおさそい

県立久喜図書館では、小さいお友だちにも、絵本やおはなしの世界を楽しんでもらおうと、保護者と一緒に参加できる おはなし会を始めました。毎月第二、第四水曜日、午前11時から。ひとりでおはなしの聞ける子は、毎週土曜日(第四週をのぞく)、午後3時から。また、毎月第四土曜日には、小学生対象のブックトークやミニ科学あそびなども行っています。お問い合わせは、県立久喜図書館児童奉仕課(TEL0480-21-2659)まで。